

モルツウェル株式会社

島根県松江市

人材育成

サービス

ニーズを捉えてシニアフードビジネスの多角的展開 多様な人材が活躍できる環境整備と人事制度

シニアフードビジネスを多角的に展開。創業時的一般向け弁当宅配事業で高齢者ニーズの増加を感じ在宅高齢者配食サービスを開始。のちに高齢者施設向け真空調理食材の全国販売で事業を拡大した。さらに高齢者施設のコントラクトフードサービス(※)業界に参入。また、買い物弱者支援などの地域の社会課題解決のため、行政や地域の異業種と連携し「ごようきき三河屋プロジェクト」などを展開している。(※)コントラクトフードサービス:食事を提供する事業者が他の法人が持つ食堂で「運営」を受託する給食事業。

所在地 島根県松江市黒田町454番地3
電話／FAX 0852-20-2400／0852-20-2402
URL <https://www.morzwell.co.jp>
代表者 代表取締役 野津 積

設立 1996年
資本金 1,000万円
従業員数 134人



多様な人材の活躍に支えられ、地域の事業と雇用を支える

同社の社員134名のうち、女性は84人で約62%、高齢者は29人で約22%、障がい者が7人、外国人材が5人である。この多様な人材がそれぞれの強みを活かし活躍している。女性が働きやすい職場への取組は、県知事表彰、障がい者雇用の取組は、もにす認定を受けるなど客観的に評価されている。また、地域で廃業を検討していた同業者の事業とともに全従業員も承継した。全国で人材確保が課題となるなか、貴重な人材の地域外への流出を防止する。さらに従業員の高齢化が著しいため、作業の平準化、提供プロセスの改善等で生産性向上へ取り組んでいる。



永年勤続表彰を受ける女性社員

社員一人ひとり自ら立てた課題、目標を全社で応援する社風

同社の行動指針に照らし、社員自ら設定した課題や目標を成長シートに落とし込み、メンターと毎月1on1で支援している。また、部課長間でも情報共有し、会社全体で成長を支援するとともに、多面的な評価を行って賞与・昇給に反映させ公正性と本人の納得感を高めている。パート社員と正社員の賃金制度を統合し、成長意欲のあるパート社員の待遇を改善した。また、“人”ありきの組織づくりではなく、“役割”を自覚し全うする組織づくりを行うことで特定の者への業務の集中や依存が発生しないようにしている。



成長シートをもとに定期面談

モルツウェル人は学ぶ楽しさを知っている

スローガンは「モルツウェル人は学ぶ楽しさを知っている」。担当者が社内SNSで中小企業大学校、各種研修などで情報を発信し、社員自らの意思で積極的に参加する。同社はExcel初心者向け社内勉強会や大手半導体企業OB社員によるカイゼン勉強会など、誰でも参加できる学びの場がある。毎月多数のアイディア、実証事例が個人・チームから寄せられ、毎月評価、報奨される改善報告制度がある。経営方針発表会では社長賞、チーム賞、永年勤続表彰ほか、努力・挑戦・継続する社員を報いる仕組みがある。



社長賞表彰の様子